



平成 25 年度第 2 回 JASDI フォーラムのご案内

テーマ：『医薬品情報を医療に活かす PMS』

— がんチーム医療における製薬企業・MR のあり方という視点から —

患者中心の医療(患者満足度・QOL の向上)、医療の安全性確保、医療の効率化は、今日の医療に求められている重要課題です。

これらの重要課題ならびに日進月歩で高度化・専門化する医療に対応するためには、チーム医療が欠かせなくなっています。

一方、医療において重要な位置づけにある医薬品を提供する製薬企業ならびに MR は、医療現場のニーズに合った良質な医薬品情報の提供を通じてチーム医療の一端を担う役割を果たす責任があります。

今回のフォーラムは、がんチーム医療を通して製薬企業・MR がいかにしたら医療に貢献できるか(チーム医療の一員たり得るか)について考える場としたいと考えました。また、医薬品安全対策の推進が叫ばれるなか、PMS の問題にも触れてみたいと思います。

当フォーラムの内容は、がん領域だけにとどまらず他の領域にも通じる普遍的な内容と考えます。関係のある方、奮ってご参加ください。

《プログラム》

日 時： 2013 年 11 月 9 日(土) 14:30~18:00

主 催： 日本医薬品情報学会(JASDI: Japanese Society of Drug Informatics)

会 場： 東京大学薬学系総合研究棟 2 階 講堂

<http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~kyoumuk/kodo-access.htm>

講演 「がんチーム医療における役割と医薬品情報」

座長： 若林 進 杏林大学医学部附属病院薬剤部

- 「医師の役割」 —薬物治療と求められる医薬品情報—

講師： 豊田昌徳 神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科

- 「薬剤師の役割」 —医薬品適正使用情報の専門職として—

講師： 橋口宏司 横浜南共済病院 薬剤部

- 「看護師の役割」 —がん治療、看護、緩和医療の担い手として—

講師： 帯刀朋代 東京医科大学病院 看護部

座長： 近澤洋平 公益財団法人 MR 認定センター

- 「MR の役割」 —チーム医療の一端を担うために—

講師： 坂井清志 アストラゼネカ(株) オンコロジー・麻酔クリティカルケア事業本部
首都圏統括営業部 東京第四担当

- 「患者の立場から」 —患者が求めるがん医療と医薬品の情報—

講師： 広瀬真奈美 乳がんフィットネスの会 代表

総合討論

司会： 小久保光昭 ファーマ・ウィズダム・コンソーシアム

参加費:当日会場にてお支払ください。

日本医薬品情報学会会員	3,000 円
〃 賛助会員社員	3,000 円(当日会社名を確認させていただきます)
非会員	5,000 円
一般市民(患者団体の方)	1,000 円
学生	1,000 円

参加申し込み:

JASDIホームページよりお申し込みください。

<http://www.jasdi.jp/>

本フォーラムは、「医薬品情報専門薬剤師」の認定及び更新のため、日本医薬品情報学会が指定する講演会です。

本フォーラム 1 回の出席、「受講証明書」をもって認定単位「5 単位」が、また「受講証明書と指定の研修レポートの提出(証明書)」をもって更新認定単位「5 単位」が取得できます。研修レポートの提出など詳細は、JASDI ホームページでご確認下さい。

- 希望者には、公益財団法人日本薬剤師研修センターの「認定薬剤師研修受講シール2 単位」を配付致します。